

<スローガン>

<ビジョン>

< 目 標 >

< 取 組 >

皆で創る
令和の未来を拓く
杉二小

【ビジョン1】
学びや遊びが楽しく、
長く使い続けられる学校

目標Ⅰ.
多様な学びの場を備え、
質の高い学習環境を備
えた学校づくり

取組 A 多様な学習形態に対応できるスペースの確保

取組 B ICT環境の充実

取組 C 子どもたちが元気に遊べ、進んで運動できる環境の整備

目標Ⅱ.
将来にわたって使い続
けられる柔軟で効率的
な学校づくり

取組 D 将来の児童数や地域の施設ニーズの変化、新たな教育内容
や教育方法等にも柔軟に対応できる施設計画

【ビジョン2】
自然にあふれ、安全で
居心地の良い学校

目標Ⅲ.
善福寺川緑地等の良好
な周辺環境と調和した
学校づくり

取組 E エコスクールを基本とし、快適で温もりのある施設

取組 F 敷地の特性を活かしながら、周辺環境と調和した学校

目標Ⅳ.
安全・安心で居心地の
良い生活空間としての
学校づくり

取組 G 安全対策を十分に講じ、児童が伸び伸び過ごせる配置

取組 H 地域安全性の向上を図り、安心して児童が通える学校

取組 I 地震や水害等の災害に対する安全性の確保

【ビジョン3】
皆に愛され、大切にされ
る学校

目標Ⅴ.
杉二小の伝統と特色を
継承し、地域とともに歩
む公共空間として、地域
の活動を支援する学校
づくり

取組 J 学校と地域のつながりを重視した諸室の設置

取組 K 学童クラブの配置と小学生の放課後等居場所事業の実施

取組 L 地域開放の際のセキュリティに配慮した動線計画等

取組 M 多様な利用者に配慮した施設計画

目標Ⅵ.
地域の防災拠点として
の十分な機能を備えた
施設整備

取組 N 成田西災害備蓄倉庫や広域避難場所である善福寺川緑地
と隣接している環境を考慮し、関係機関と連携

取組 O 地域の防災拠点として必要な防災設備の整備

【スローガン】 皆で創る 令和の未来を拓く 杉二小

【ビジョン1】 学びや遊びが楽しく、長く使い続けられる学校

【ビジョン2】 自然にあふれ、安全で居心地の良い学校

【ビジョン3】 皆に愛され、大切にされる学校



(目標 I)

多様な学びの場を備え、質の高い学習環境を備えた学校づくり

(取組A) 一斉指導、チームティーチング、個別・少人数指導、グループ学習、複数学年による学習等の活動及び児童の学習成果の発表などに対応するなど、多様な学習形態に対応できる施設を整備します。

(取組B) 情報活用能力を育成するため、ICT教育環境を充実させた施設とします。

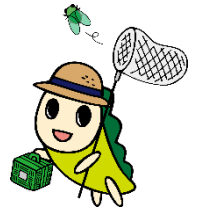
(取組C) ゆとりのある広さの校庭を設け、子どもたちが元気に遊べ、進んで運動できる環境を整備します。



(目標II)

将来にわたって使い続けられる柔軟で効率的な学校づくり

(取組D) 将来の児童数や地域の施設ニーズの変化、新たな教育内容や教育方法にも柔軟に対応できる施設計画とします。



(目標Ⅲ)

善福寺川緑地等の良好な周辺環境と調和した学校づくり

(取組E) 子どもたちの環境教育にも活用できるエコスクールを基本とし、快適で温もりのある学校とします

(取組F) 杉二小の敷地の特性を活かしながら、周辺環境と調和した施設づくりに取り組みます。



(目標IV)

安全・安心で居心地の良い生活空間としての学校づくり

(取組G) 不審者の侵入防止などの安全対策を十分に講じるとともに、子どもたちが子どもらしく伸び伸び過ごせる配置計画とします。

(取組H) 敷地の外周道路の整備を通して地域安全性の向上を図り、安心して子どもたちが通える学校づくりを進めます。

(取組I) 地震や水害等の災害に対し、十分な安全性を確保できる施設とします。



(目標V)

杉二小の伝統と特色を継承し、地域とともに歩む公共空間として、地域の活動を支援する学校づくり

(取組J) 学校と地域のつながりを重視した諸室を設置します。

(取組K) 学童クラブの配置と小学生の放課後等居場所事業を実施し、放課後等に子どもたちが安心して過ごせる居場所を提供します。

(取組L) 地域の活動を支援するため、学校を地域開放できるようセキュリティにも配慮し、動線やゾーニングに十分な配慮を行います。

(取組M) サイン計画等を含め、多様な利用者に配慮した施設設計とします。



(目標VI)

地域の防災拠点としての十分な機能を備えた施設整備

(取組N) 成田西災害備蓄倉庫や広域避難場所である善福寺川緑地と隣接している環境を考慮し、関係機関と連携し、検討を進めます。

(取組O) 地域の防災拠点として必要な防災設備を整備します。